旭川市報道依頼

各報道機関　様

KJ00742478
2026年10月22日

発信課	経済部旭山動物園
担当者	鈴木
連絡先	電　話　36-1104
	ＦＡＸ
	E-mail　zookoho@city.asahikawa.lg.jp

分　　類	イベント･行事［ ］ 募集［ ］ 契約･入札［ ］ 会議･説明会［ ］ その他［○］
日　　程	令和8年11月2日　16時00分　～　17時00分
発表項目 （行事名）	旭川医科大学病院で「ARどうぶつえん」の運用を開始します
概　　要 （趣旨・日時・場所・内容等を記入すること。）	2026年11月2日より、旭川医科大学病院で「ARどうぶつえん」の運用が開始となります。 北海道では初めて、全国では2施設目の常設導入となります。 つきましては、本取り組みについて市民の皆さまに幅広く知っていただき、本学の事業に関心を寄せていただけるよう、取材・報道方ご協力をお願いいたします。 運用の開始にあわせ、同日に記者会見を開催いたします。 【記者会見概要】 日時：2026年11月2日（月） 16時00分から17時00分まで （開場・受付15時30分から） 会場：旭川医科大学病院トリアージ施設 （旭川市緑が丘東2条1丁目1番1号）
添付資料	有 ☑　無 ☐
報道（取材）に当たってのお願い	取材をご希望の場合は、10月30日（金）12時までに、別紙「記者会見出席連絡票」にてお申し込みください。 提出先は旭川医科大学総務課広報・社会連携係となります。 また、お願い事項などの詳細につきましては、添付資料をご確認ください。
備　　考	

PRESS RELEASE（2026/10/22）

旭川医科大学病院で「AR どうぶつえん」の運用を開始します

11 月 2 日の運用開始にあわせ、記者会見を開催します

本プレスリリースは、旭川医科大学病院と株式会社 STARIUM の共同発表です。

旭川医科大学病院は、株式会社 STARIUM とともに、2026 年 11 月 2 日より「AR どうぶつえん」の運用を開始いたします。北海道では初めて、全国では 2 施設目の常設導入となります。

つきましては、本取り組みについて市民の皆さまに幅広く知っていただき、本学の事業に関心を寄せていただけるよう、取材・報道方ご協力をお願いいたします。

運用の開始にあわせ、同日に記者会見を開催いたします。詳細は本リリース末尾の「■記者会見 開催概要」をご覧ください。

■取り組みの背景

入院中および通院中の子どもたちは、治療のために外出の機会が限られます。当院は道北・道東の広い地域から患者を受け入れており、長期にわたり入院する子どもたちもおります。

当院は、株式会社 STARIUM とともに「AR どうぶつえん」の常設導入を決定し、2026 年 6 月 2 日に発表いたしました。このたび準備が整い、11 月 2 日より運用を開始いたします。

■「AR どうぶつえん」について

「AR どうぶつえん」は、AR 技術を用いて、空間に実物大の動物を表示するサービスです。あらかじめアプリケーションに建物内の空間を 3D マップとして取り込み、アプリケーションがインストールされたスマートフォンやタブレットをその場所にかざすことで、画面の中に動物が表示されるものです。動物の生態と動作については、旭川市旭山動物園の監修を受けております。アプリケーションは、株式会社 STARIUM と SoVeC 株式会社（ソニーグループ）が共同で開発しております。

■運用の概要

設置場所	表示する動物
2 階　病院正面玄関ホール	キリン
4 階　エレベーターホール前	ホッキョクグマ
4 階　病棟プレイルーム	レッサーパンダ

運用開始日：2026 年 11 月 2 日（月）

稼働時間：8 時 30 分から 17 時 00 分まで（土日祝日を含む毎日）

■「AR どうぶつえん こどもサポート」について

「AR どうぶつえん こどもサポート」は、地域の協賛企業および団体により運営する仕組みです。システムの導入および運用に係る費用は協賛金により賄われます。協賛企業および団体の募集およびシステムの運営は、株式会社 STARIUM が行っております。

本取り組みは、アデコ株式会社、OMO7 旭川 by 星野リゾート、北見白樺ライオンズクラブを始めとする、協賛企業および団体の皆さまのサポートにより実現しております。

また、一般財団法人旭川産業創造プラザが「AR どうぶつえん」導入に向けた官民との調整を、北海道新聞旭川支社および札幌本社が協賛企業および団体の獲得に向けた協力を行っております。

■旭川医科大学病院からのコメント

本院には、治療のため長期にわたる入院生活を送っているお子さんも多く、さまざまな体験の機会が限られています。2 年前に期間限定で開催した「AR どうぶつえん」で、目の前に現れる動物たちに目を輝かせる子どもたちの姿は、私たち医療者にとっても大変心に残るものでした。今回の常設化によって、病院が治療を受けるだけの場所ではなく、新しい発見や楽しみに出会える場所にもなればと願っています。この取り組みを地域の皆さまとともに、旭川ならではの「子ども支援」として大切に育てていきたいと考えています。

旭川医科大学小児科学講座　教授　髙橋　悟

■旭川市旭山動物園からのコメント

旭山動物園では、動物たちのありのままの姿を伝えることを大切にしてまいりました。「AR どうぶつえん」の動物は、当園が生態や動きを監修しています。病院で過ごす子どもたちが、実物大の動物を間近に感じ、その魅力を知る機会になればと考えております。同じ旭川にある旭川医科大学病院から、地元、北海道、そして全国の子どもたちへと、この取り組みが広がることを願っております。

旭川市旭山動物園　園長　中田　真一

■株式会社 STARIUM からのコメント

入院や通院が続くお子さまは、同じ年ごろの子どもたちが当たり前に重ねている体験の機会が限られており、私どもはこれを「体験格差」と捉えて事業を進めてまいりました。各地で期間限定の開催を重ねるなかで、会期が終わって動物がいなくなることを寂しがるお子さまの声を幾度も伺い、一日や一週間の催しではなく、いつでも会いに行ける常設の形にする必要があると考えるに至りました。この常設の運営は、旭川の企業および団体の皆さまからのご協賛によって支えられており、「地域の未来を支える子どもたちを、地域の皆さまが支える仕組み」として成り立っております。旭川医科大学病院に入院されるお子さまたちが、来年も、その先も変わらず動物に会える状態を保ち続けることが、運営を担う私どもの務めであると考えております。

株式会社 STARIUM　代表取締役　今井　清臣

■記者会見 開催概要

日時：2026 年 11 月 2 日（月）16 時 00 分から 17 時 00 分まで（開場・受付 15 時 30 分から）

会場：旭川医科大学病院トリアージ施設

（旭川市緑が丘東 2 条 1 丁目 1 番 1 号）

※別紙の案内図をご覧ください。

登壇者

旭川医科大学病院　小児科長　髙橋　悟 ／ 看護部長　井戸川　みどり

旭川市旭山動物園　統括園長　坂東　元 ／ 園長　中田　真一

株式会社 STARIUM　代表取締役　今井　清臣

当日の取材ポイント

- 実物大の動物が院内に現れる様子をご覧いただけます。会見の終了後、2 階病院正面玄関ホールで体験いただけます。
- 北海道では初めて、全国では 2 施設目の常設導入です。
- 旭川市旭山動物園が動物の生態と動作を監修しております。
- 病院の費用負担が生じない運営の仕組みについて、ご説明いたします。

会見後のご案内

記者会見の終了後、2 階病院正面玄関ホールにて「AR どうぶつえん」をご覧いただけます。撮影については、当日会場にてご案内いたします。

お申し込み

取材をご希望の方は、2026 年 10 月 30 日（金）12 時 00 分までに、別紙「記者会見出席連絡票」にてお申し込みください。

お願い事項

- 当日は、名札・腕章等の着用をお願いいたします。
- 受付で名刺を 1 部ご恵与ください。
- 入構される方は、会場および 2 階病院正面玄関ホール以外へは立ち入らないでください。記者会見の終了後は、速やかに構内からご退出ください。
- お車でお越しの方は、病院の来院者用駐車場をご利用ください。無料の手続きを行いますので、会場受付で駐車券をご提示ください。
- 機材の搬入が必要な場合は、トリアージ施設前の駐車スペースをご利用いただけます。スペースに限りがありますので、必ず事前に利用希望をご連絡ください。

■お問合せ先

【「AR どうぶつえん」のシステム・内容、および「AR どうぶつえん こどもサポート」への参画ご希望について】

株式会社 STARIUM　代表取締役　今井 清臣

E-mail：kiyotomi.imai@starium.co.jp

【旭川医科大学病院における「AR どうぶつえん」の運用について】

旭川医科大学小児科学講座　講師　長森　恒久

TEL：0166-68-2481

E-mail: pediatrics@asahikawa-med.ac.jp

【本プレスリリースについて】

旭川医科大学総務課広報・社会連携係

TEL：0166-68-2118　FAX：0166-66-0025

E-mail：kouhou@asahikawa-med.ac.jp

※取材・撮影のご依頼、写真素材・動画素材のご要望は、こちらへご連絡ください。

ARどうぶつえん運用開始
記者会見出席連絡票

※10/30（金）正午までにお送りください。

報道機関名	
ご連絡先（TEL）	※必ず連絡のつくご連絡先（TEL）をお書きください。
（FAX）	
（E-mail）	
機材搬入・事前設営	要　・　不要
トリアージ施設前の 駐車スペース利用	要　・　不要

参加を予定される方		
	ご担当（記者・カメラマン等）	お名前
1		
2		
3		
4		
5		

【問い合わせ先】
旭川医科大学総務課広報・社会連携係
TEL：0166-68-2118
FAX：0166-66-0025
E-mail: kouhou@asahikawa-med.ac.jp

構内案内図



旭川医科大学病院

1. 食堂棟
2. 病院玄関
3. 外来診療棟
4. 病棟
5. 中央診療棟 A
6. 中央診療棟 B
7. 緑が丘テラス
8. 看護師宿舎
9. ファミリーハウス

旭川医科大学

1. 保育園
2. 共通棟 A
3. 共通棟 B
4. 臨床講義棟
5. 共用研究棟
6. 実験実習機器センター
7. 総合研究棟
8. 本部管理棟
9. 動物実験施設 A 棟
10. 動物実験施設 K 棟
11. 図書館
12. 中央機械室
13. 看護学科棟
14. 講義実習棟
15. 廃棄物処理施設
16. 福利施設
17. 体育館
18. 武道場
19. ドクターヘリヘリポート
20. 弓道場
21. 体育管理施設